

インド・ムンバイ近郊プーネ地区におけるモータコア加工工場新設について

株式会社メタルワン(本社:東京都港区 社長:松岡直人)は、インド国 マハラシュトラ州 ムンバイ近郊プーネ地区で、1993年より、現地パートナーのマヒンドラ インタートレード社との合併にて、Mahindra Steel Service Centre Ltd. (MSSCL)というコイルセンターを運営してきておりますが、今般、同社の機能・業容を拡大するべく、同社の本社工場敷地内に、モータコア加工工場を新設し、去る2月28日に開所式を執り行いました。

モータコアは、エアコン、冷蔵庫のコンプレッサーや、洗濯機、扇風機等のモータに使用されますが、インドでは家電製品の更なる普及が見込まれますので、その需要は今後ますます伸張することが期待されています。

しかしながら、インドではこれまで、モータコア加工に必要な、スリット、プレス加工、焼鈍、アルミダイキャストを同一敷地内にて一貫提供できる工場は例が無く、MSSCL社のモーターコア加工工場によるOne stop サービス機能は、顧客から非常に高い評価を得ております。

当初、年間12,000トンの加工・販売を計画しており、インド全域のモータコア需要を捕捉しながら、順次追加設備投資を検討していく予定です。

■ MSSCL社の概要

1. 会社名 : Mahindra Steel Service Centre Ltd.
(マヒンドラ スティール サービス センター リミテッド)
2. 所在地 : 本社工場 - インド国 マハラシュトラ州 プーネ (Maharashtra州、Pune)
第二工場 - 同国 マデイヤ・プラデーシュ州 ボパール (Madhya Pradesh州、Bhopal)
3. 代表者 : ハーシュ・クマール (マヒンドラ インタートレード社社長との兼務)
4. 資本金 : 約231百万円
5. 株主 : マヒンドラ61%、メタルワン39%
6. 事業内容 : 鋼板の加工・販売

■ MSSCL社モータコア工場の概要

1. 開所日 : 2012年2月28日
2. 設備投資額 : 約825百万円
3. 事業内容 : モータコア加工
4. 設備仕様 : スリッターライン1基、300tプレス1基、125tプレス1基、焼鈍ライン1基、アルミダイキャスト1基
5. 加工予定量 : 年間12,000トン